

平成 9 年度試験研究成果

区分	普及	題名	品種 スイートコーン「キャンベラ 90」		
[要約] スイートコーンの品種「キャンベラ 90」は、甘みの強いモノカラー系の中生黄色品種である。					
キーワード	スイートコーン	品 種	キャンベラ 90	県北農業研究所 産地育成研究室	

1. 背景とねらい

本県のスイートコーンはバイカラー品種が主体となっているが、最近の市場動向や県外の産地の動きを見ると甘みの強いモノカラー系の黄色品種が主力になりつつある。そこで、平成 8 年度にモノカラー系の黄色品種について検討した結果、中早生の品種では「キャンベラ 86」が収量、品質ともに優れていたもので推奨品種とした。

本年度も引き続き黄色品種の優良品種の選定を進めていたが、「キャンベラ 90」は、食味が「ピーターコーン」並の良食味で、中生の黄色品種として有望であったことから、その特性を紹介する。

2. 技術の内容

(1) 来歴

ア 昭和 61～62 年に「T-100」として試験栽培

イ 昭和 63 年に「キャンベラ 90」として発表、一般に市販

(2) 特性概要

ア モノカラー系の黄色品種である。

イ 甘み強く粒皮の柔らかい品種で、食味は「キャンベラ 86」以上で「ピーターコーン」並である。

ウ 「キャンベラ 90」は、「キャンベラ 86」に比べると出芽率はやや劣り、「ピーターコーン」並みとなる。

エ 雌穂の大きさは「キャンベラ 86」に比べてやや小穂である。

オ 熟期は中生で「ピーターコーン」とほぼ同時期である。

(3) 品種育成元

タキイ種苗株式会社

3. 普及上の留意事項

(1) 栽培は「ピーターコーン」に準じる。

(2) バイカラー品種の白粒の割合が減少することがあるので、バイカラー品種とは隔離して栽培することが望ましい。

(3) 各産地でまとまって計画的に栽培し、出荷に際しては黄色品種と明示すること。

4. 技術の適応地帯

(1) 適 応 地 域 県下全域

(2) 適 応 作 型

高冷地 5月中旬～6月中旬は種(マルチ直まき)

平坦地 5月上旬～7月上旬は種(マルチ直まき)

(3) 普及見込み面積 150 ha

5. 当該事項にかかる試験研究課題

野菜 2 - 1 - (3) - ア地域適応性に優れた品種の選定 (ア)スイートコーン

6. 参考文献・資料

岩手県園芸試験場高冷地開発センター平成 8 年度試験成績概要

7. 試験成績

表1. 高冷地開発センターにおける出芽期及びは種後30、50日後の生育 * 奨励品種

播種期	品 種 名	出芽期		30日後				50日後			
		(月日)	出芽率 (%)	草丈 (cm)	生葉数 (枚)	出葉数 (枚)	分けつ数(本)	草丈 (cm)	生葉数 (枚)	出葉数 (枚)	分けつ数(本)
H8.5.21	*キャンベラ86	5.29	95	32.0	5.3	5.3	0	86.2	7.5	8.6	2.0
	キャンベラ90	6.1	73	32.2	4.8	4.8	0	66.1	6.8	7.9	1.6
	*ピーターコーン	5.29	79	25.3	4.9	4.9	0	68.5	7.0	8.2	1.9

[摘要] 初期生育は、「キャンベラ86」が良く、「ピーターコーン」と「キャンベラ90」は遅れている。

表2. 「キャンベラ90」の絹糸抽出期及び収穫時の生育調査 * 奨励品種

播種期 (年.月.日)	品 種 名	絹糸抽出期 (月.日)	稈長 (cm)	茎葉重 (g)	着穂高 (cm)	生葉数 (枚)	分けつ数 (本)	収穫期 (月.日)	倒伏 (%)
H8.5.21	*キャンベラ86	7.30	190	615	72	10.6	2.3	8.23	0
	キャンベラ90	8.5	209	717	74	11.8	2.3	8.28	7
	*ピーターコーン	8.2	205	717	79	11.1	1.8	8.27	2
H9.5.12	*キャンベラ86	7.22	177	1166	58	10.2	2.9	8.12	0
	キャンベラ90	7.26	178	1038	64	9.3	2.5	8.19	0
	*ピーターコーン	7.25	193	1196	61	9.8	1.6	8.18	0

[摘要] 「キャンベラ90」の収穫期は、「ピーターコーン」とほぼ同時期であった。

表3. 「キャンベラ90」の収量・品質調査 * 奨励品種

播種期 (年.月.日)	品 種 名	雌穂調整重 (g)	雌穂長 (cm)	先端不稔長 (cm)	雌穂径 (cm)	粒列数 (列)	有効着穂数(本)	収量 (kg/a)	糖度 (%)
H8.5.21	*キャンベラ86	453	20.9	0.4	5.3	17.2	1.00	150.8	15.6
	キャンベラ90	436	20.4	0.8	5.2	17.2	1.00	145.2	15.5
	*ピーターコーン	463	21.0	1.1	5.4	17.4	1.00	154.2	15.7
H9.5.12	*キャンベラ86	425	19.6	0.4	4.9	17.5	1.00	140.8	15.4
	キャンベラ90	408	19.6	1.6	5.0	17.0	1.05	142.8	15.5
	*ピーターコーン	418	21.3	2.4	5.4	18.0	1.00	139.3	16.9

[摘要] 「キャンベラ90」の雌穂は「キャンベラ86」に比べてやや小穂であった。糖度は、「キャンベラ90」と「キャンベラ86」は、ほぼ同レベルで15%を超えた。

表4. 規格別収量割合 (%)

品 種 名	3 L	2 L	L	M	規格外
H8 キャンベラ86	65	15	20	0	0
キャンベラ90	10	40	50	0	0
ピーターコーン	50	40	10	0	0
H9 キャンベラ86	30	40	25	5	0
キャンベラ90	19	24	43	14	0
ピーターコーン	50	25	15	10	0

[摘要] 「キャンベラ86」と「ピーターコーン」は2L~3L規格中心であったが、「キャンベラ90」はL~2L規格中心であった。

表5. 官能試験 (平成9年8月19日実施) *ピーターコーン: 対照品種

品 種 名	甘み	歯ざわり	総合評価	供試品種は、播種期をずらして同時期に収穫し、17人のテスターにより食味した。
*ピーターコーン	3.0	3.0	3.0	
キャンベラ86	2.5	3.0	2.6	
キャンベラ90	2.9	3.2	3.0	

官能試験: ピーターコーンを3とした時の5段階評価 甘み: 甘くない1~3~5 甘い
歯ざわり: かたい1~3~5 やわらかい 総合評価: おいしくない1~3~5 おいしい

[摘要] 「キャンベラ90」は、「キャンベラ86」よりも甘み、歯ざわりともに優れ「ピーターコーン」並の食味を示した。